

LED スリットランプ MW50D

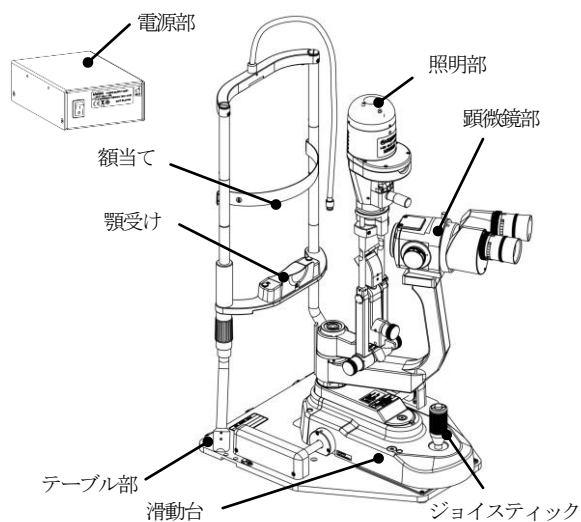
【警告】なし

【禁忌・禁止】なし

【形状・構造及び原理等】

1. 構成

本装置は、以下の構成のユニットにより構成される。



- ① 本体部（照明部・顕微鏡部・滑動台部）
- ② テーブル部
- ③ 電源部
- ④ 付属品（電源ケーブル×1、予備ヒューズ×2、ダストカバー×1、プロアー×1、十字ドライバー×1、取扱説明書×1）
- ⑤ オプション（ホールディングバー、デジタルユニット、傾角鏡筒 等）

2. 体に接触する部分の組成

- ① 額当て：プラスチック（テフロン樹脂）
- ② 顎受け：プラスチック（ポリカーボネート樹脂）

3. 動作原理

スリット光源を斜め方向から照明することで、角膜や水晶体などの透明組織からの反射光により、微細な疾患等を浮き上がらせ、双眼実体顕微鏡にて拡大し、観察を行います。

4. 仕様

- ① 定格電圧：AC100～240V
- ② 周波数：50/60Hz
- ③ 電源容量：35VA
- ④ 電撃に対する保護の形式と程度：クラスⅠ B型機器
- ⑤ 保護装置：電流ヒューズ：250V T400mA ×2
- ⑥ 液体の有害な浸入に対する保護の程度：IPX0

5. 本体寸法及び質量

寸法 (mm)：350 (W) × 387 (D) × 678.5 (H)
質量 (kg)：13 Kg

6. 使用環境条件

以下の条件でご使用ください。

- ・温度 +10℃から+40℃

- ・湿度 30%から 90%（結露不可）
- ・気圧 700hPa から 1060hPa

【使用目的又は効果】

眼球等の観察、検査及び撮影に用いる。

【操作方法又は使用方法等】

- ① 電源コードを接続し、電源スイッチを ON にする。
- ② 検者に合わせ眼幅の調整と視度の調整を行う。
- ③ 顎受け及び額当てを清掃する。
- ④ 被検者を顎受けに正しくのせる。
- ⑤ 滑動台を前後左右及び上下動作させ、被検者の眼に焦点を合わせる。
- ⑥ 顕微鏡部の変倍ノブを回し、顕微鏡観察倍率を設定する。
- ⑦ 観察部位に応じて照明部の各レバー、ノブを操作して、照明条件を設定する。
- ⑧ 滑動台部の照明光量調整ノブを回し、光量を設定する。
- ⑨ ジョイスティックのボタンにて静止画、動画の撮影を行う。
- ⑩ 使用後、電源スイッチを OFF にする。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- ① 本装置は、眼の観察および眼の撮影の目的のみに使用して下さい。その他の目的には使用しないで下さい。
- ② 本装置を長期間使用しない場合は安全の為、電源ケーブルを外すこと。
- ③ 過剰な明るさ、長時間の光の照射は、網膜に損傷を与えることになり、被検者の負担となります。過度の光の照射は避けてください。
- ④ 検査後、被検者は観察光により一時的に視力が低下し、行動に支障をきたす可能性がありますので、十分注意してください。
- ⑤ 本装置には、装着部があります。装着部は清潔に保ってください。

2. 使用前の注意

- ① 本装置をぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないで下さい。落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。
- ② 本装置を持ち運ぶ際は、ケーブル類をはずし、テーブル部を持って下さい。他の部分を持って持ち上げると破損するおそれがあります。
- ③ 埃や塵の多い部屋でのご使用は避けて下さい。
- ④ 本装置は防水構造にはなっていないので、雨水、飲み物、薬品などの液体がかかるところでの使用及び設置をしないで下さい。
- ⑤ 本装置は EMC 規格(IEC60601-1-2:2014)に適合していますが、微弱な電波は放出します。本装置の使用に際して、他の装置に影響があった場合は、相互の装置間の距離を離したり、向きを変えたりするなどして下さい。
- ⑥ 結露（露つき）が発生した際は、結露が消失するまで使用しないで下さい。

3. 使用中の注意

- ① 本体部を被検者方向または左右に移動するときに、被検者の顔に当たらないようにご注意ください。
- ② 顎受けを上下動させるときは被検者にその旨を伝え、検者は被検者から目を離さず操作をしてください。
- ③ 観察時には本装置への指挟みにご注意ください。
- ④ 観察中は、周囲に関係のない人を近づけないで下さい。被検者が集中できず、観察に支障となる可能性があります。
- ⑤ 万一、故障した場合は電源コードをコンセントから抜き、装置には触れず、お買い上げ先までご連絡下さい。
- ⑥ 検査者は本装置と接続された外部機器の端子部分と被検者を同時に触らないでください。感電の原因となります。

※ 本製品を取り扱う際は、取扱説明書を必ずご参照下さい。

4. 使用後の注意

- ① 観察終了後は接触部分の清掃・消毒をして下さい。
- ② ご使用後は照明電源の電源スイッチを OFF にして、ダストカバーを被せて下さい。

5. 保守に関する注意

- ① ヒューズ交換の際は必ず電源スイッチを OFF にして、電源コードを抜いて下さい。ヒューズは必ず指定のものを使用して下さい。指定以外のヒューズを使用すると、感電、火災の危険があります。
- ② ランプ等が消耗し、交換が必要な場合は、お買い上げ先までご連絡下さい。
- ③ 修理やメンテナンスなどで本装置を返却する場合は、消毒のために装置の外観(特に額当て、顎受け)を、消毒用アルコールを染み込ませた布で拭いて下さい。

6. 廃棄に関する注意

- ① 指定産業廃棄物処理業者に委託することをお勧めします。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

以下の条件で保管をしてください。

- ・温度 -10℃から+55℃
- ・湿度 10%から 95% (結露不可)
- ・気圧 700hPa から 1060hPa

- (1) 埃や塵が少なく、振動や衝撃の加わらない場所に保管して下さい。
- (2) レンズを清掃する際には、傷をつけたり、割ったりすることのないようにご注意下さい。
- (3) 観察終了後は接触部分の清掃・消毒をして下さい。被検者間の相互の汚染が起こる可能性があります。
- (4) ご使用後は照明電源の電源スイッチを OFF にして、ダストカバーを被せて下さい。
- (5) 長期間使用しない場合は、電源コードをコンセントから抜いて下さい。埃や塵が溜まると火災の原因となることがあります。
- (6) 廃棄、リサイクルに関しては、ご使用になる地域のリサイクル指示に従って廃棄して下さい。
- (7) 指定産業廃棄物処理業者に委託することをお勧めします。
- (8) 梱包材を廃棄する場合は、梱包材の材質毎に分類し、自治体の条例、リサイクル計画に従って廃棄して下さい。

2. 耐用期間

定期的に保守点検を行った場合：8年。(自己認証)
(保守部品・製造中止後8年間保持)

【保守・点検に係る事項】

使用者による保守点検事項

- ① ヒューズの交換
- ② 顎受け紙のセット
- ③ 額当て、顎受け、ホールディングバーの清掃
- ④ レンズの清掃
- ⑤ 外観のお手入れ

詳細は、「取扱説明書」の「保守」を参照のこと。

【製造販売業者及び製造業者、サービスの氏名又は名称及び住所等】

<<製造販売業者>>

株式会社 ライト製作所

〒174-8633 東京都板橋区前野町一丁目 47 番 3 号
TEL : 03-3960-2246 FAX : 03-3960-2620

<<製造業者>>

株式会社 東北ライト製作所 大郷工場

〒981-3521 宮城県黒川郡大郷町中村字屋敷前 45 番地の 1
TEL : 022-359-2711 FAX : 022-359-3413

<<サービス>>

株式会社 東北ライト製作所 大郷工場

TEL : 022-359-3113 FAX : 022-359-3213

E-mail : righton.service@rightmfg.co.jp

<URL> <http://www.rightmfg.co.jp>

※ 本製品を取り扱う際は、取扱説明書を必ずご参照下さい。